



2017年1月10日

各 位

会 社 名  **日医工株式会社**
(証券コード 4541 東証第1部)
代表者名 代表取締役社長 田村友一
お問合せ先 執行役員 社長室長 東 満之
TEL 076-442-7026

クロピドグレル錠 25 mg/75 mg 「SANIK」

効能・効果「末梢動脈疾患における血栓・塞栓形成の抑制」追加のお知らせ

日医工株式会社は、クロピドグレル錠 25 mg/75 mg 「SANIK」につきまして1月6日、下記の通り、「末梢動脈疾患における血栓・塞栓形成の抑制」の効能・効果および用法・用量の追加承認を製造販売会社である日医工サノフィ株式会社が取得いたしましたので、お知らせいたします。

クロピドグレル錠 25 mg/75 mg 「SANIK」は、2015年6月から日医工株式会社がオーソライズドジェネリックとして発売しております。これまで、先発医薬品の効能・効果のうち、「虚血性脳血管障害（心原性脳塞栓症を除く）後の再発抑制」並びに「経皮的冠動脈形成術（PCI）が適用される虚血性心疾患（急性冠症候群、安定狭心症、陳旧性心筋梗塞）」の2つの効能・効果を取得していました。

今回の追加により、先発医薬品と同一の効能・効果および用法・用量となります。

当社はジェネリック医薬品の普及のため、先発医薬品との「効能・効果」および「用法・用量」の違いを早期に解消し、患者様や医療関係者の皆様が安心してご使用いただけるよう取り組んでまいります。

記

【効能・効果】

- 虚血性脳血管障害（心原性脳塞栓症を除く）後の再発抑制
- 経皮的冠動脈形成術（PCI）が適用される下記の虚血性心疾患
 - 急性冠症候群（不安定狭心症、非ST上昇心筋梗塞、ST上昇心筋梗塞）
 - 安定狭心症、陳旧性心筋梗塞
- 末梢動脈疾患における血栓・塞栓形成の抑制

【用法・用量】

○虚血性脳血管障害（心原性脳塞栓症を除く）後の再発抑制の場合

通常、成人には、クロピドグレルとして75mgを1日1回経口投与するが、年齢、体重、症状によりクロピドグレルとして50mgを1日1回経口投与する。

○経皮的冠動脈形成術（PCI）が適用される虚血性心疾患の場合

通常、成人には、投与開始日にクロピドグレルとして300mgを1日1回経口投与し、その後、維持量として1日1回75mgを経口投与する。

○末梢動脈疾患における血栓・塞栓形成の抑制の場合

通常、成人には、クロピドグレルとして75mgを1日1回経口投与する。

（下線部追加）

以 上